

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町最上350
TEL (0126) 45-2721

令和5年度演習場春季定期整備

水道を考える



火砲陣地進入路整備 (400施中)



鎌田3曹 (302坑中)

第12施設群(群長・山下1佐)は令和5年5月8日(月)から5月16日(火)までの間、「令和5年度演習場春季定期整備」を矢臼別演習場、北海道大演習場(島松地区)及び別演習場で実施しました。

整備隊長である群長は開始にあたり「施設技術の発揮」「安全管理の徹底」の2点を要望しました。

矢臼別演習場では、第398施設中隊が茶内道の装軌車道荒廃箇所整備、第400施設中隊が鹿の山の火砲進入路整備を担当し、マシンガイダンスを装着した油圧ショベルによるICT施工の工事とテンサーという新素材を使用した工事を実施しました。

また、ドーザを使用し装軌車道(48km)の路面成形、グレーダによる装軌車道(167km)の路面整形、側溝構築を実施しました。

この際、方面直轄部隊に対する積極的な施設支援・技術助言等を実施し、方面隊全体の施設技術の向上に寄与しました。

北海道大演習場では、第2戦車道(装軌車道)路盤強化整備を3年連続で第399施設中隊が担任し、「D・B OX」という新素材を活用して路盤強化及び排水性の向上を図りました。また、大林組や恵庭市長等の部外研修者をはじめ、施設学校長等も見学に來られ大変感心されていました。

さらに、第302坑道中隊が機械力をもって第5旅団を支援し、然別演習場整備に寄与しました。

第12施設群は、昨年の秋季から主力をもって矢臼別演習場の整備を担当するとともに北海道大演習場及び然別演習場整備を実施し、整備隊長の要望事項のもと安全管理・基本基礎を徹底し方面隊の「道場化推進」に寄与し、日本最大の施設科部隊第3施設団の基準杭として、特有の施設技術を積極的に発揮し本整備を完了しました。



火砲進入路整備 (302坑中)



火砲陣地進入路整備 (400施中)



路盤強化整備 (399施中)



装軌車道荒廃箇所整備 (398施中)



5旅団支援 (302坑中)



装軌車道整備 (400施中)



大林組路盤強化整備見学 (399施中)



装軌車道整備 (混成)

令和5年度演習場春季定期整備 優秀隊員

第3施設団長褒賞



清水3曹 (400中) 富士原3曹 (398中)
長谷川3曹 (坑中) 引地2曹 (本管中)



高沢2曹 (399中)



タンチョウ (矢臼別演習場)



ドローン操縦教育 (偵察班)



群整備隊長 (山下1佐) 8中隊長 (神谷1尉) 8中小隊長 (鈴木3尉)

群整備隊長の完成点検

★ 令和5年度方面施設技術集合訓練 ★

第12施設群（群長・山下1佐）は令和5年4月19日（水）～20日（木）の間「令和5年度方面施設技術集合訓練」の施設科部隊を担任実施しました。

本訓練の目的は、方面施設科部隊の基幹要員に対し、陣地構築及び障害処理に関する基礎的事項の教育と初級幹部の能力向上を図るものであり、師・旅団及び団隷下の施設科隊員63名が参加しました。

19日の前段は第12施設群第3科長（陶山3佐）が南恵庭駐屯地体育館にて導入教育を実施しました。特に第3施設団が力を入れているICT施行について動画を交えて被教育者に対し分かりやすく説明した後、屋外へ移動して精密測量器材（ローバー）・ドローンのサーマルモード（熱感知）及びマシンガイダンス（iDig）の展示説明を実施しました。

後段には北大演において第399施設中隊（中隊長・高橋1尉）が「ドローンを活用した障害処理の指揮手順」の教育を担当し、群偵察班と連携してドローンにより敵情及び障害を偵察し、火力要求による安全化を図った後に施設分隊による障害処理を実施するまでの一連の行動を展示・説明しました。

20日には同じく北大演において第398施設中隊（中隊長・神谷1尉）が「4・5型指揮所用簡易掩蓋掩壕（LP）の構築」の教育を担当し、指揮所内の2階部分の構築と枕材設置について2個組に分かれ実習を主体とした教育を実施しました。

群は日本最大の施設科部隊第3施設団の基準杭として、これからも技術の練磨と研究心をもって訓練に邁進して行きます。



導入教育の様子



精密測量器材の説明



第398施設中隊の隊員によるマシンガイダンスの説明



第399施設中隊長による全般説明



ドローンのサーマル画像確認



施設分隊による障害処理



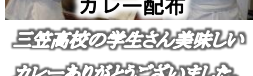
4.5LP2階部分構築実習



4.5LP枕材設置実習



記念撮影



令和5年度三笠市萱野花の道公園植栽事業



記念撮影



駐屯地司令（右）



山田曹長（業務隊）



家常1曹（2直支）



曹友会員も参加



倉内1曹（会計隊）（左）



ゴール地点（ガーデンテラス）

岩見沢駐屯地（司令・山下1佐）は令和5年5月20日（土）岩見沢市が主催する「第33回利根別川クリーン・グリーン作戦」に参加しました。駐屯地からは、自衛官、事務官等とその家族約50名が参加し、利根別川の約4km区間をA・Bコースの2個組に分かれ、はぎぞの緑地をスタートし川沿いを歩きながら落ちていたゴミを拾いました。中には川に入って掃除機を回収する隊員もいて大型ゴミに四苦八苦しながらも、ゴール地点であるガーデンテラスまで市民のボランティア参加者と共に沢山のゴミを拾い集めました。また、ゴール地点ではドリンクが配布され乾いた喉を潤して活動終了となりました。

本活動に参加した隊員等はボランティア精神を養うとともに、自然環境美化意識の高揚と地域社会への貢献および市民との交流と連携を図ることができました。

岩見沢駐屯地はこれからもボランティア活動に積極的に参加し、地域住民との一体を図っていきます。

第33回利根別川クリーン・グリーン作戦

駐屯地モニター感謝状贈呈式及び委嘱を実施

岩見沢駐屯地（司令・山下1佐）は、令和5年4月13日（木）及び4月21日（金）に「防衛・駐屯地モニター感謝状贈呈式及び委嘱式」を実施しました。

令和4年度防衛モニター1名及び駐屯地モニター4名に対し、駐屯地司令から感謝状を贈呈するとともに、令和5年度防衛モニター1名及び駐屯地モニター4名に対し委嘱状を交付し、防衛モニター及び駐屯地モニターとしての役割について理解していただきました。

また、平素から感謝の意を込めて、岩見沢駐屯地陶芸場の「日の出焼」の湯飲みに一人ひとり思いの言葉を揮毫していただきました。

岩見沢駐屯地は今後も、モニターの皆様から寄せられるご意見を真摯に受け止め、地域の皆様からの理解と信頼を深めてくとともに、各協力団体や地域との連携を図っていきます。



令和4年度駐屯地モニター
ありがとうございました。



新旧モニターで懇談



令和5年度駐屯地モニター
よろしくお願いします。



令和4年度
防衛モニター



令和5年度
防衛モニター

ありがとうございました よろしくをお願いします

第12施設群（群長・山下1佐）は、令和5年6月16日（金）に蘭越町の尻別川河川公園で実施された「令和5年度蘭越町水防工法実技訓練に参加しました。

本訓練は、水害を想定し、それぞれの水防関係機関・団体が一体となって、水防工法実技訓練を実施し、災害時における水防活動の円滑な推進を図るとともに、水防態勢の強化に資することを目的として行いました。

開会式後は、消防・消防団・警察・建設協会が主体となつて、月の輪工法、木流し工法、シート張り工法、改良積み土のう工法等の実技を相互連携し実践的な訓練をしました。

その後、第400施設中隊（中隊長・古市1尉）が大勢の見学者の前で81式自走架柱橋の架設要領を展示し、架設班長清水3曹の指揮のもと、班員に松本3曹、大塚3曹、山田士長の4名で安全確実に手際よく架設を完了しました。その間、田中士長がナレーションを担当し、見学者に対し構築手順の説明や実施隊員の紹介等を交えて見学者に丁寧に分かりやすく説明しました。

第400施設中隊は群唯一の渡河・交通中隊で、災害時には欠かせない存在であり、今後も第12施設群の戦力として技術の練磨と創意工夫に努めて行きます。

「令和5年度蘭越町水防工法実技訓練」



山田士長

大塚3曹

松本3曹

松村2尉（副中隊長）

第400施設中隊の精鋭

参加者から大注目

架設作業中

田中士長

「セーフティコール旗の波」

岩見沢駐屯地（司令・山下1佐）は、令和5年5月11日（木）「令和5年春の全国交通安全運動」の一環として、岩見沢市内ジョッピングセンター及び隣接する国道12号線沿いにおいて実施された、交通安全啓発活動「セーフティコール旗の波」に参加しました。

本啓発活動は、岩見沢市交通安全推進委員会が主体となつて、交通安全意識の高揚を図り、交通事故を防止する事を目的として行われました。

駐屯地各部隊から参加した10名の隊員は地域の各団体・協会とともに、交通安全の旗を持つて国道沿いに立ち旗をなびかせながら道行くドライバーに交通安全を促すとともに、自らも安全運転を誓いつつ、活動を終了しました。



隊友会だより

駐屯地春の全国交通安全運動への参加

隊友会岩見沢支部は春の全国交通安全運動（５月１１日～２０日）期間中の１９日（金）の早朝、岩見沢駐屯地前にて駐屯地と合同で「旗の波作戦」を実施しました。

岩見沢駐屯地正門前を走る道道岩見沢桂沢線沿いにおいて隊友９名は、駐屯地隊員とともに通過する車に交通安全を呼びかける黄色の「交通安全旗」の旗振りを実施して交通事故防止の呼びかけを行いました。本行事は防衛省交通安全運動計画に基づき岩見沢駐屯地が春・夏・秋・冬に実施している施策です。道道を通行するドライバーに対して安全啓発の旗振りを力強く行いました。

約３０分間の短い時間ではありましたが、年齢６５歳から７５歳までの隊友は若い隊員とともに元気に旗をはためかせました。通行した車両約１３０台の中には目で挨拶を返すドライバーもありました。本取り組みを通じて安全運転・事故防止意識の啓発に寄与するとともに、地域に対する隊友会組織の周知と隊友会と岩見沢駐屯地との絆を一層強固にすることができました。



令和５年度岩見沢支部定期総会と懇親会の開催

支部は新緑の好天に恵まれた５月２７日（土）、市内のホテルにおいて、総会出席３７名、委任７３名の合計１１０名の会員参加の下に令和５年度定期総会を開催しました。

総会は国歌斉唱、物故会員への黙祷、藤原支部長の挨拶後、令和４年度事業（会計決算）報告、５年度事業計画（会計予算）案について事務局より担当役員から説明報告が行われました。出席会員一同約１時間にわたる真剣な審議の結果、全議案原案通り承認・可決されました。

総会の最後には支部入会５年間にわたり支部活動に功労のあった２名の会員へ支部長より表彰状が授与されました。

総会終了後は恒例により懇親会を実施しました。会員３６名、部外からは松野岩見沢市長、渡辺衆議院議員、道市議会議員３名（支部特別会員）、雇用協専務理事、募集相談員会長、岩見沢駐屯地からは駐屯地司令兼ねて第１２施設群長山下１佐、業務隊長等の駐屯地の指揮官幕僚・先任上級曹長等の３２名、合計６８名の参列を得て盛会に開催することができました。

来賓の祝辞等の中では、平素から駐屯地と市民のかけ橋として地道に活動を続ける隊友会支部役員へ期待と感謝の意が述べられました。祝宴の各テーブルでは、３年ぶりの開催とあって会員と現職との間で生活や仕事上の悩み相談などの会話で非常に盛り上がった状況が見られました。

最後に会員と岩見沢駐屯地部隊、来賓の方々ともに益々の健勝と活躍を誓い合い群１科長による万歳三唱をもって終了しました。



防衛省 職 員 家族 団体傷害保険

<障害所得補償保険 (GLTD)> <親介護補償特約>

防衛省 退職後 団体傷害保険

防衛省 共済組合 団体取扱 がん 保 険

<お見積・資料請求 http://webby.aflac.co.jp/boue1/>

防衛省 共済組合 団体取扱 火 災 保 険

お申込み・お問い合わせ先
岩見沢駐屯地保険室 (内線 338)
弘済企業(株)保険常駐員 三浦勝行

P u b
あ お き

岩見沢市2条西2丁目
☎ 0126-24-8085

まごころ 株式会社 トッキュウ

地域のため 人々の暮らしのため
“まごころ”を込めたサービスを提供します!

岩見沢/札幌/苫小牧/東京/関東/仙台/福島/大阪/中部
〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 / FAX 0126-45-3053

SNACK
北の国から

飲み放題 3300円 (5名様から)
岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主 平 井
☎ 0126-(22)-8873

千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉 賢 司

岩見沢市東山10丁目6番3号
電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で

岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目
TEL.0126-23-4581

☎ 0120-20-1143

Electric Life Creator
SOIN DEN
省エネ・節電のスペシャリスト

株式会社 創 電

本社 / 岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
札幌営業所 / 札幌市中央区南2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701
三笠営業所 / 三笠市いさしり16-8
TEL(0126)3-1141 FAX(0126)3-1186

EVENT HALL
駅東市民広場
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三

NEW1 NEW1

札幌支社 岩見沢営業部
能 美 征 恵
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
Tel.0126-22-4813

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
加 藤 真 奈 美
〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
TEL 0126-22-1001 内線338

日本生命保険相互会社 001-23-021

確かな安心を、いつまでも
明治安田生命

陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当
小林 美香

明治安田生命保険相互会社
札幌支社 岩見沢営業所
〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1
TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

自衛隊退職者雇用協議会
岩 見 沢 支 部

事務局: 岩見沢商工会議所内
支部長: 松 浦 淳 一
TEL: 0126-22-3445

タクシーのご用命は親切丁寧
T.0126- 25-2121
にご用命ください
日の出交通株式会社
岩見沢市大和2条9丁目19-5

【防衛省岩見沢駐屯地担当者】
小川 恵子
小野寺 実沙希

HELLO KITTY
© 2022 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No. L621729

富国生命保険会社 (共済火災 代理店)
札幌支社 岩見沢営業所 (セコム損害保険 代理店)
〒068-0024 岩見沢市四条西8-1 ヤマシチ 4.8ビル2F
TEL: 0126-23-1971 FAX: 0126-23-1974

未来のとびら
Road to 100th
フコク生命
☎ 0126-0058 (2022.10.1)

鋼材・鉄骨工事・サッシ・シャッター・セメント・生コン・各種パイプ・配管資材・
衛生機器・家庭金物・日曜大工材料・ハウスリフォーム

株式会社 柿本商店

〒068-0006 岩見沢市6条東14丁目6番地
TEL 0126-23-3939 FAX 0126-23-0648

ぜひ、遊びに
来て下さい

0126-23-3939

令和5年9月24日(日)
地域とともに
融和団結
岩見沢駐屯地

創立70周年記念行事
第12施設群創隊48周年

Instagram QRコード Twitter QRコード

人 事 往 来

昇 任

【第12施設群】

2等陸尉へ

英雄

(399施中)

3等陸尉へ

早川 勇気

(本管中)

藤巻 修

(400施中)

准陸尉へ

敦賀 隼人

(398施中)

陸曹長へ

小石川 ちから

(本管中)

1等陸曹へ

番井 健太

(本管中)

藤松 憲吾

(399施中)

小笠原 貴博

(400施中)

武田 裕章

(302坑中)

2等陸曹へ

前川 昇平

(398施中)

小野 智

(302坑中)

吉村 宏幸

(302坑中)

3等陸曹へ

山本 颯一郎

(400施中)

沖田 尋斗

(400施中)

【第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊】

1等陸尉へ

堀池 将人

准陸尉へ

菊地 覚

1等陸曹へ

多田 友則

吉川 智

3等陸曹へ

神田 凌汰

【岩見沢駐屯地業務隊】

陸曹長へ

前田 剛志

1等陸曹へ

吉田 直之

(以上、7月1日付)

異 動

★転入★

【岩見沢駐屯地業務隊】

行(二) 1 矢田 裕明(新規)

(以上、3月1日付)

行(一) 山崎 竜仁(南恵庭)
行(二) 駒井 かすみ(帯広)
行(三) 田村 智明(札幌)
行(四) 吉田 莉子(函館)
行(五) 山本 亜未(新規)
行(六) 柿崎 朗史(新規)
行(七) 以上、4月1日付

こんにちは赤ちゃん



400中 内倉3曹
長女 愛唯(めい)ちゃん
R5. 4. 27生

永年の勤務
お疲れさまでした。



第12施設群
本部管理中隊
1曹 関 康也
(4月7日付)



第12施設群
本部管理中隊
3尉 奥村 篤広
(4月26日付)



第12施設群
本部管理中隊
准尉 三浦 章博
(4月26日付)

定年退官



第314基地通信中隊
岩見沢派遣隊
1曹 佐々木 隆司
(5月11日付)



第12施設群
本部管理中隊
3尉 池田 隆一
(6月1日付)



第12施設群
本部管理中隊
曹長 松浦 直樹
(6月27日付)



398中 神谷1尉
妻 桃子(ももこ)さん
R5. 5. 4入籍



400中 河村(旧姓:安藤)3曹
夫 郁弥(ふみや)さん
R5. 5. 22入籍

結婚
おめでとう
おめでとう